

令和3年5月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和3年5月31日(月) 午後1時30分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室301

3 出席委員の氏名

教育長	山田公一	教育長職務代理者	山崎克弥
委員	中野信男	委員	秦久美子
委員	斎藤純郎	委員	小林恵子

4 説明のため出席した職員

教育次長	太田和行	主 幹	鈴木華奈子
学校教育課長	岡部清美	子育て支援課長	白井健次
社会教育課長	石田進一	統括指導主事	五十嵐真紀子

5 本委員会書記

学校教育課 向井康弘 他2名

6 傍聴人

1 人

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

- 報告第3号 共催・後援の教育長専決報告について
- 報告第4号 燕市立学校の在り方検討委員会委員の委嘱について

協議題

- 協議第3号 新規共催・後援申請について

## 議 案

- 議案第 31 号 燕市就学援助実施要綱の一部改正について
- 議案第 32 号 燕市学校給食運営委員会委員の委嘱について
- 議案第 33 号 燕市スポーツ推進審議会委員及び臨時委員の委嘱について
- 議案第 34 号 燕市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について
- 議案第 35 号 第 3 次燕市学校教育基本計画検討委員会委員の委嘱について

## その他

- 燕市全天候型子ども遊戯施設の整備に向けたアンケート調査の実施について

## 8 閉 会

会議録

別紙のとおり

# 1 開 会 宣 言 午後1時30分～

## 2 会議録の承認

全員異議なく、令和3年4月定例教育委員会々議録は承認された。

## 3 諸報告

### (1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

#### ○委員（齋藤 純郎）

5月25日に開催された「教科指導プロフェッショナル研修」のねらいを教えてください。

#### ○統括指導主事（五十嵐真紀子）

著名な実践家の師範授業や講演会を通じて教員の授業力向上を目指すものである。第1回目の研修は「小学校の外国語」をテーマにつくば市の先生から授業をリモートで見せていただき、グループに分かれて協議を行った。

#### ○委員（齋藤 純郎）

以前、他の教育委員から教員の研修をしっかりとってほしいとの意見があったので、より一層力を入れていただきたい。

### (2) 教育長報告

〈山田教育長が以下のとおり報告〉

#### 1 はじめに

○ 全国的に新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない。緊急事態宣言については、東京都、大阪府、京都府、兵庫県に加え、5月12日からは愛知県、福岡県に、16日からは北海道、岡山県、広島県に、さらに23日からは沖縄県にそれぞれ発令され、対象地域が1都1道2府6県に及ぶこととなった。沖縄県を除く9都道府県については、発令期間が沖縄県と同じ6月20日まで延長された。

また、まん延防止等重点措置については、5月31日現在で、千葉県、埼玉県、群馬県、神奈川県、石川県、岐阜県、三重県、熊本県の8県に発令されている。

（群馬県、石川県、熊本県は6月13日まで。千葉県、埼玉県、神奈川県、岐阜県、三重県は6月20日まで延長。）

○ 燕市内においては、5月に入って吉田小学校の関係者1人、西燕保育園の関係者1人、燕北中学校の関係者1人の新型コロナウイルス感染が相次いで確認され

た。

吉田小学校については、関係者の感染が判明した5月22日(土)から、児童クラブフレンド第一、児童クラブフレンド第二とともに臨時休業し、保健所が行った積極的疫学調査の結果を受けて、いずれも26日(水)から再開した。

西燕保育園については、関係者の感染が判明した5月25日(火)から、西燕保育園子育て支援センターとあわせて臨時休園とし、燕北中学校については、関係者の感染が判明した5月28日(金)から臨時休業とした。それぞれ保健所が積極的疫学調査を行っている。

- 燕市及び三条市では、特別警報を出す状況には至っていないものの、多くの新型コロナウイルス感染者が出ていることから、県は両市の飲食店関係者を対象とした臨時のPCR検査所を1か所設置した。臨時のPCR検査所の開設期間は、5月28日(金)から6月10日(木)までで、検査費用は無料。

また、県は両市の保育園や福祉施設などにも検査キットの配布を検討しており、配布対象は、両市の高齢者施設、障害者施設及び保育所等の職員及び利用者のうち、PCR検査を希望する者となっている。現在、施設ごとに希望者を取りまとめている。申込期間は5月31日(月)から6月18日(金)までで、申込みをすると県から検査キットが郵送されてくる。施設ごとに受検していただき、検体を指定場所へ持ち込んでいただく。持込期間は5月31日(月)から6月25日(金)まで。費用は無償である。

この検査は任意の検査であり強制ではないので、受検の有無によってサービスに差が生じることがないように、との注意事項も県から申し添えられている。

- 県内でも変異株による感染が広がっていることを踏まえると、これまで以上に危機感を持って学校及び園における感染症対策を行う必要があると考えている。

## 2 5月の行事から

### (1) Jack & Betty 教室・英検チャレンジ教室開講式(5月15日(土))

- Jack & Betty 教室と英検チャレンジ教室の開講式を5月15日に市役所燕庁舎で実施した。

今年度の受講生は、Jack & Betty 教室が55名、英検チャレンジ教室が37名。

当日は、密を避けるため、下記のとおり時間と場所を分けて実施した。

小学5・6年生クラス：午後1時から、3階 集団健診室

英検チャレンジ教室：午後1時から、4階 第2会議室

小学4年生クラス：午後2時45分から、3階 集団健診室

中学生クラス：午後2時45分から、4階 第2会議室

- 開講式の教育長あいさつと市長激励の言葉は、事前に撮影した動画を受講生が視聴する形で実施した。
- 開講式終了後は、それぞれのクラスごとに第1回レッスンを行った。
- 受講生が、楽しみながらしっかりと英語を学び、最後まで頑張ってくれること

を期待したい。

(2) 新潟県都市教育長協議会春季定期総会（5月18日（火））

- 新潟県都市教育長協議会春季定期総会が、5月18日に五泉市総合会館で開催された。令和2年度は、春季定期総会、秋季定期総会とも書面開催であったため、久しぶりの、私にとっては初めての顔を合わせたの総会となった。

議事では、令和2年11月1日から令和3年5月18日までの事業報告及び令和2年度収支決算に係る報告があり、いずれも承認された。

また、役員を選出では、会長に長岡市の金澤教育長、副会長に新発田市の工藤教育長、上越市の早川教育長が再任され、会計幹事には胎内市の中澤教育長、新潟市の井崎教育長が選出された。

次回、令和3年度秋季定期総会は、10月19日に阿賀野市で開催される予定。

- 関東地区都市教育長協議会の会議では、令和5年1月に新潟県で理事会が、令和6年5月には新潟県で総会が開催されるとのことであり、開催市については正副会長で協議のうえ、秋季定期総会で提案されることになる。
- このほか、国・県に対する要望について協議するとともに、GIGAスクール構想の進捗状況などについて、情報交換が行われた。

(3) 令和3年度第1回 燕さくらマラソン大会実行委員会（5月19日（水））

- 燕さくらマラソン大会実行委員会が、5月19日に開催された。会議の冒頭、大会顧問である鈴木市長のあいさつがあり、実行委員をはじめ、大会ボランティアやスタッフなど、大会に関わっていただいたすべての方に対して、感謝と御礼が述べられた。

- 会議では、ランナーの出走状況や大会の様子、アンケート結果、スタッフからの反省点・改善点について、報告があった。
- アンケートについては、紙アンケート74件、ネットアンケート215件の計289件の回答があり、大会運営や大会全般についての設問では、「良い」が59%、「やや良い」が23%、「普通」が18%で、「悪い」、「やや悪い」との回答はなかった。また、スタッフの対応についての設問では、「良い」が60%、「やや良い」が22%、「普通」が18%で、こちらも「悪い」、「やや悪い」との回答はなかった。参加いただいた方からは、概ね満足していただいたものと捉えている。
- アンケートの自由記述欄のご意見やご指摘、スタッフからの反省点・改善点を踏まえ、次期大会がより充実したものとなるよう、実行委員会で検討を行っていきたいと考えている。

(4) Good Job つばめ推進事業実行委員会（書面開催）

- Good Job つばめ推進事業実行委員会を5月24日に開催し、令和3年度の中学生の職場体験について説明を行い、ご意見などをいただく予定であったが、学校関係者に新型コロナウイルスの感染が確認されたことから、急遽、書面での開催

とさせていただきます。

- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、中学1年生を対象とした「キャリア教育講演会」や中学2年生を対象として仕事をする際のマナー等について学ぶ、「マナー講習会」は実施できたものの、実際に企業を訪問して行う職場体験は実施できなかった。
- 令和3年度職場体験について、受け入れていただいた実績のある228社に受入れの可否を問い合わせたところ、2日間に限るといった条件付きでの受け入れも含め、55社から受入れが可能との回答をいただいたが、2年生全員の受け入れができる状況には至らなかった。また、新潟県も含め、全国的に新型コロナウイルスの感染拡大がおさまらないこともあり、職場を訪問しての職場体験は、事業所側にとっても、学校側にとってもリスクが高いと判断され、オンラインによる職場体験が可能かどうか検討することとした。
- そこで、改めて228社にオンラインでの職場体験が可能かどうか、照会したところ、24社から対応が可能であるとの回答をいただくことができた。
- 委員の皆様には、書面によりこうした状況を説明するとともに、オンラインによる職場体験の実施について、ご意見をいただきたいと思いますと考えている。

### 3 結びに

- 令和3年度の「つばくろロボキッズ教室」や「Jack & Betty 教室」、「英検チャレンジ教室」などの事業が始まった。6月には「長善館学習塾」がスタートする。新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行い、創意工夫しながら事業を進めていくことになる。
- これらの事業を通して、子どもたちが成長していく姿を期待しながら、事業に参加してくれた児童生徒を見守っていきたいと考えている。

#### ○委員（齋藤 純郎）

新型コロナウイルスについて、学校や園も一生懸命対応してくれている。これ以上感染が拡大しないよう引き続き努力していただきたい。社会教育施設については利用者の間隔を広めにとったりマスクを着用するなど基本的な対策を取るとともに、窓がない場所の換気は扇風機を使うなど、既存のものを使って対応してほしい。

#### ○教育長（山田 公一）

換気はコロナ対策に非常に重要であると指摘されている。学校にある扇風機を社会教育施設等で利用できるか検討する。

#### ○委員（齋藤 純郎）

Good Job つばめ推進事業について、コロナ禍の状況で協力してくれた 24 社の企業には感謝を申し上げる。

○委員（山崎 克弥）

Good Job つばめ推進事業について、コロナ禍で受け入れることが難しい企業もあると思うが、この事業は子どもたちにとって重要なことだと思うので、実施できるように計画していただきたい。

○教育長（山田 公一）

今年度はオンラインを中心に考えているが、来年度以降はワクチン接種が進むことで実際に事業所を訪れての職場体験ができることを期待している。

### （3）寄附報告

1 件の寄附について

〈No. 1 について石田社会教育課長が説明〉

## 4 専決処分 の 報告 について

報告第 3 号 共催・後援の教育長専決報告について

9 件の共催・後援申請について

〈No. 1、2 について石田社会教育課長が説明〉

〈No. 3、4 について岡部学校教育課長が説明〉

〈No. 5～9 について石田社会教育課長が説明〉

報告第 4 号 燕市立学校の在り方検討委員会委員の委嘱について

〈岡部学校教育課長が説明〉

## 5 協議 題

協議第 3 号 新規共催・後援申請について

1 件の後援申請について

〈No. 1 について岡部学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく No. 1 は承認された。

## 6 議 案

議案第 31 号 燕市就学援助実施要綱の一部改正について

〈岡部学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 31 号は原案通り議決された。

議案第 32 号 燕市学校給食運営委員会委員の委嘱について

〈岡部学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 32 号は原案通り議決された。

議案第 33 号 燕市スポーツ推進審議会委員及び臨時委員の委嘱について

〈石田社会教育課長が説明〉

○委員（斎藤 純郎）

第 2 次燕市スポーツ推進計画を策定するという事で、財源が限られた中で市民の期待に応えるのは大変だと思うが、よい計画になるよう取り組んでいただきたい。

審議の結果、全員異議なく議案第 33 号は原案通り議決された。

議案第 34 号 燕市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について

〈石田社会教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 34 号は原案通り議決された。

議案第 35 号 第 3 次燕市学校教育基本計画検討委員会委員の委嘱について

〈岡部学校教育課長が説明〉

○委員（斎藤 純郎）

学校教育を取り巻く環境は非常に難しくなっているが、時代の流れに応じた計画になるよう願っている。

審議の結果、全員異議なく議案第 35 号は原案通り議決された。

## 7 その他

燕市全天候型子ども遊戯施設の整備に向けたアンケート調査の実施について

〈白井子育て支援課長が説明〉



○委員（斎藤 純郎）

アンケートの対象者の年齢を教えてください。また子育て支援センターの利用者はアンケートの対象に入っているか。

○子育て支援課長（白井 健次）

今回のアンケートは、小学校2年生以下の子どもを持つ保護者を対象としている。子育て支援センターについては、特に利用者の多い「こどもの森」でアンケートを実施している。

○委員（斎藤 純郎）

より多くの意見が集まることを期待している。

○教育長（山田 公一）

事務局で用意した議題は以上になるが、他にないかあるか。

○委員（小林 恵子）

普段よりつばめ電子図書館を多く利用する市民の方から『文芸つばめ』について、非常に良い作品がたくさんあるので、多くの方から読んでもらうために電子書籍化することはできないか」との意見を頂いたが、可能なのか。

○社会教育課長（石田 進一）

つばめ電子図書館での電子化は可能なので、検討したい。ただし、電子化については投稿者の同意が必要なため、電子化するとしてもこれから発刊する分からはとしたい。

8 閉 会            午後2時30分

燕市教育委員会会議規則（平成18年燕市教育委員会規則第2号）第17条第2項の規定により会議録に署名する。

令和 3 年 6 月 29 日

教 育 長 山 田 公 一

教 育 委 員 甲 野 信 男

教 育 委 員 秦 久 美 子

教 育 委 員 齋 藤 純 郎

教 育 委 員 小 林 恵 子

前 教 育 委 員 山 崎 克 弥

会 議 録 作 成 職 員 志 賀 寛 子